

9月28日(火)書き取り会への挑戦!!

本校では、毎月1回書き取り・計算会を実施しています。(計算・漢字)

1回で100点取った人は、賞状表彰されます。私も必死になって覚えた記憶があります。計算や漢字は基礎・基本と言われています。私も計算や漢字は生活する上での最低限の必要な力だと思います。私が算数・数学が好きだったのは、小4から小6まで習ったそろばんが理由です。小学生の頃は、算数の文章題が苦手でした。文章題があるとどうしても解けないのです。ところが、そろばんを習い始めると頭の中で、「足すと○ 割ると○ かけると



○ 引くと○ 」と計算し始めるのです。この四則演算が早いと答えが検討つけられるんです。私の生きる知恵です。文章は読めなくても、答えの検討が速くつくことで処理できるのです。本来の学習法ではないかもしれませんが、私の学びを助けてくれた習い事でした。



写真はいずれも1学期の計算会の様子です。お互いが取り組んでいるように向かいあって座っています。

今回の書き取り会の合格者に感想を書いてもらっています。紹介します。(文責:校長)



ぼくは書き取り会で100点を取りました。練習は2~3回くらいやりました。でも自信はなかったです・9月16日の朝4階に上がる前に書き取り会の答えを見て、それをおぼえて4階に上がりました。本番がスタートしたときにすらすらかけてよかったです。100点とれてうれしかったです。次の書き取り会も100点取れるようにがんばりたいです。

(4年 バスケ男さんより)

学校でテストにでる問題の紙がくばられました。さいしょ、ずっとまちがえていたけれど

練習して100点になるまでやりました。9月16日の書き取り会では100点がとれました。すらすらできたので練習してよかったと思いました。

(4年 チーターの魔人さんより)

大切なのはどうやって取り組んだらよいか考えることです。2人の感想を読む限り、自分の学習法をもっているようです。